

1 九州地方の自然環境

○海に囲まれて火山が多い九州地方

		県名	県庁所在地
	A	(長崎県)	(長崎市)
	B	(佐賀県)	(佐賀市)
	C	(福岡県)	(福岡市)
	D	(大分県)	(大分市)
	E	(熊本県)	(熊本市)
	F	(宮崎県)	(宮崎市)
	G	(鹿児島県)	(鹿児島市)
	H	(沖縄県)	(那覇市)
		地形名	
①	(筑紫平野)	②	(九州山地)
③	(阿蘇山 *)	④	(南西諸島)

九州地方：日本の南西部に位置し、九州と周囲の島々・南西諸島からなる

九州中央部：阿蘇山の(**カルデラ** **)があり、その南に九州山地が連なる

※(**カルデラ**)とは、火山の爆発や噴火による陥没などによってできた大きなくぼ地のこと

九州西部・南部：雲仙岳や桜島、霧島山などの(**火山**)がたびたび噴火

→九州山地を源流に筑後川や白川が流れ、その下流に筑紫平野や熊本平野が広がる

九州北西部：(**リアス海岸**)がみられ、その西に大陸棚が広がる

→長崎県は全国有数の漁獲量、日本最大の干潟をもつ有明海は養殖のりの産地

九州南東部：宮崎平野では野菜栽培のビニールハウスが立ち並ぶ

(**南西諸島**)：サンゴ礁の海など豊かな自然を求め、多くの観光客が訪れる

<日本の面積・人口に占める九州地方の割合(2019)>

面積 38万km ²	九州 11.8%	中国・四国 13.4	近畿 8.8	中部 17.7	関東 8.6	東北 17.7	北海道 22.0
--------------------------	-------------	---------------	-----------	------------	-----------	------------	-------------

人口 1.2億人	九州 11.4%	中国・四国 8.8	近畿 17.7	中部 16.9	関東 34.1	東北 6.9	
-------------	-------------	--------------	------------	------------	------------	-----------	--

○温暖な気候と自然災害

九州の気候：暖流の黒潮と対馬海流が近くを流れ、冬でも温暖

→九州南部では冬に晴天が多く、南西諸島では真冬でも暖かい日がある

季節風の影響：南の太平洋上から湿った季節風が吹き、夏から秋に降水量が多い

→特に(梅雨 ☆)の時期から(台風 ☆)が通過する時期に多くなる

<九州地方の主な都市の雨温図>

